

(単位:千円)

	基金名	区分	活用方針・予定	R6年度末 残高	R7年度末 残高見込	R8当初予算 取崩額	R8年度末 残高見込	今後見込まれる 事業費(直近10年)
I	1 財政調整基金	ソフト・ハード	年度間の財源調整や大規模災害などの不測の事態が発生した際に活用する。	3,207,616	3,286,266	650,000	2,654,424	毎年約6億円で運用
	2 公共施設管理基金	ハード	毎年の市有施設の維持修繕や機器更新等に活用する。	1,728,130	1,672,225	122,244	1,559,219	7,700,000 ※1
	3 清掃施設整備事業基金	ハード	毎年の清掃施設の維持修繕や機器更新等に活用する。	1,593,201	1,508,282	216,109	1,300,506	3,100,000 ※2
	4 社会基盤維持基金	ハード	毎年の道路インフラの維持修繕に活用する。	176,163	165,353	115,844	50,423	775,575 ※3
II	5 減債基金	ソフト	市債の繰上償還など、借金返済の際に活用する。	67,856	68,180	6,875	61,682	新たな繰上償還への対応
	6 学校施設整備基金	ハード	全小中学校の空調整備や長寿命化等の将来見込まれる施設維持経費に活用する。 令和8年度予算において全施設の設備点検調査を実施し、今後の整備方針を検討予定としている。	78,113	26,467	17,113	9,501	602,960 ※4
	7 防災基金	ソフト	今後見込まれる災害備蓄品(水、米等)の更新等に活用する。	136,549	118,706	3,500	115,862	311,691 ※3
	8 福祉事業基金	ハード	旧旭保育園の改修や宮城・河合保育園、子育て支援センター等の子育て関連施設修繕のほか、和光園や多機能型障がい者支援施設など大型福祉関連施設等の将来見込まれる施設維持経費に活用する。	646,509	589,668	2,371	590,555	854,188 ※4
	9 消防施設整備基金	ハード	各消防署のほか、器具庫や消防車両等の将来見込まれる施設維持・更新経費に活用する。 直近では神岡消防署改修を見込んでいる。	35,645	46,515	0	56,572	9,000 ※3
	10 文化・交流振興基金	ハード	文化交流センターやコミュニティ施設等の将来見込まれる施設維持経費に活用する。	220,553	211,465	8,572	204,062	758,414 ※4
	11 新規就農者育成基金	ソフト	新規就農者を支援する事業の財源として活用する。	53,729	52,486	5,400	47,376	55,350 ※3
	12 合併基金	ソフト・ハード	合併特別債を現金化して積み立てた基金。旧4町村に資する事業として主に庁舎の維持修繕、改修等の財源として活用する。	1,102,579	1,097,632	40,364	1,063,332	1,523,530 ※4
	13 小水力発電事業基金	ハード	石神小水力発電所の売電収入の一部を積み立て、将来見込まれる施設維持修繕に活用する。	11,010	14,563	0	18,144	9,900 ※3
	14 鉄道資産整理基金	ハード	旧神岡鉄道関連資産の撤去や修繕に活用する。	1,515,663	1,499,553	0	1,507,941	141,897 ※3 (修繕のみ)
	15 森林整備促進基金	ソフト・ハード	森林環境譲与税を原資とし、毎年の森林整備及びその促進に要する経費に活用する。	57,090	38,640	8,070	30,784	原則年度ごとに使い切る
	16 企業立地促進基金	ソフト	飛騨市企業立地促進条例に基づいて交付する助成金に活用。既対象事業所のほか今後の新規事業所に活用する。	407,044	244,142	102,900	142,591	新規対象事業所への対応
	17 交通遺族弔慰基金	ソフト	交通安全対策に要する経費に活用する。	5,392	5,318	100	5,248	300 ※3
	18 有線テレビ放送施設基金	ハード	インターネットの整備のほか、情報施設の機器更新は数年に一度大きな費用がかかるため、その時の財源として活用する。	135,695	136,342	0	137,096	インターネット網の新整備
III	19 ふるさと創生事業基金	ソフト	寄附者の意向に沿った事業に活用する。	2,615,600	2,741,504	572,052	2,424,097	—
	20 まち・ひと・しごと創生事業基金	ソフト・ハード	寄附者の意向に沿った事業に活用する。	158,486	101,100	84,200	17,368	—
	21 私立大学支援基金	ソフト	CoIUに関する設立支援(飛騨市企業立地促進条例による)や学生支援(入学祝金・生活支援金)に活用する。	272,760	249,061	6,000	244,388	—

I:一定の残高を確保すべき基金 II:取崩しを前提とし、用途が概ね限定されている基金 III:寄附金を原資とし、寄附者の意向に沿って活用する基金

※1 総合政策指針20施設の推計  
 ※2 衛生施設の推計(担当部局調べ)  
 ※3 直近10年の取崩実績×1.5で推計  
 ※4 飛騨市公共施設個別施設計画より推計